

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0402014

政策目標	4 うるおい・雄武	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15 環境の保全	事業優先度	B	
単位施策	4 ごみ・し尿処理の推進	政策事務分類	2 単独自治事務(個別計画)	
事業名	廃棄物焼却処理場ショベルローダ購入事業	見直し年度		
事業期間	平成24年度	担当課	4 住民生活課	
事業主体	町	関係課	#N/A	
事業指標	適正円滑なごみ処理及び処理施設維持のためのショベルローダ更新		#N/A	
事業目標	1台	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名	2 廃棄物処理法	
住民協働		関係個別計画名	1 一般廃棄物処理基本計画	

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容	
計 画 内 容	老朽化したショベルローダの更新を行うことにより適正円滑なごみ処理及び処理施設の維持を行う(ショベルローダ 1台車両更新)					ショベルローダ 1台更新 (バケット容量:1.3m ³)	
計 画 事 業 費	事業費(千円)	7,000	0	0	0	7,000	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	7,000					7,000	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	6,521	0	0	0	6,521	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	6,521					6,521	
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】						
		※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値					1台
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	93%
	全体達成率	0%	0%	0%	0%	93%	
	事業進捗状況					☆☆☆☆	

事業名	廃棄物焼却処理場ショベルローダ購入事業	評価者 管理職 職氏名	住民生活課長	渡邊 孝司
		評価者 作成者 職氏名	環境衛生係長	苔米地 幸二

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	廃棄物処理用ショベルローダ	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	更新車両台数								
【抱える課題やニーズは】	車両の老朽劣化により安定した稼働に支障があり、施設の維持管理及び適正なごみ処理に支障をきたしている	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	適正なごみ処理及び施設の適正維持管理を行うための車両の更新	① 更新車両台数	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	1台	実績値	1台	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	1台										
実績値	1台										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	車両の安定した稼働による適正なごみ処理及び施設の適正維持管理	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	ショベルローダ(1.3m ³)の購入	指名競争入札による車両の購入									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	本車両は焼却処理場の維持管理及び適正なごみ処理を行う上で必要な車両であることから、車両の更新は必要である
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	車両を更新したことにより、車両が安定して稼働されており、施設の維持管理及び適正なごみ処理が行われている。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	指名競争入札による購入であることから、事業費が抑制されている。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	車両の修繕に係る経費が減額されている。
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

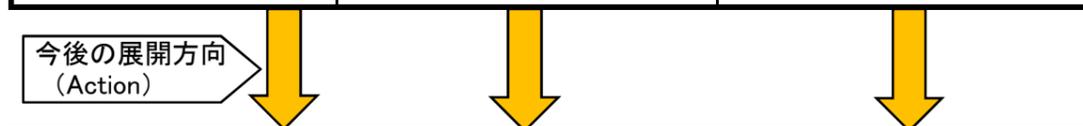
公平	判断の理由	ごみ処理は、町内の環境・公衆衛生の維持に必要なものであり公平と判断する。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画通り車両の更新がなされ、施設の維持管理及び適正なごみ処理がなされている。		



終了		
----	--	--

※展開方向の区分
 ○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 ○終了 ○休止 ○廃止